

平窪の学舎

芸術の秋②〔陶芸体験教室 6年生〕

11月1日(月)に、大堀相馬焼協同組合のみなさんを講師として、陶芸体験教室を実施しました。子どもたちは、職人さんから陶器の作り方の説明を受けた後、各自、普段の生活で使用するための湯飲み茶碗やコーヒーカップ、皿などを作り始めました。粘土で、底になる部分を円形につくり、その周りにひも状に伸ばした粘土を巻き上げるようにして積み上げ、指先で平たく伸ばしながら形を作っていました。粘土の感触を味わうとともに、厚さやゆがみに気をつけながら、思い思いの作品を作りあげました。それらを職人さんに持ち帰っていただき、乾燥・うわぐすり塗り(色づけ)・窯での焼きあげを行っていただきます。子どもたちは、自分の作品がどのように焼きあがってくるか、とても楽しみにしています。



校内オリエンテーリング



11月2日(火)、全校児童が「縦割り班(異学年の交流を目的に、1年生から6年生までの児童が所属して、協力し合いながら活動する班。清掃もこの班で行っています。)」に分かれ、「校内オリエンテーリング」を行いました。オリエンテーリングでは、限られた時間内に

各教室や体育館を訪れ、クイズやゲーム、けん玉などの課題に挑戦しました。感染防止を意識しながら、協力し合い、楽しく活動しました。子どもたち同士のほほえましい光景がたくさん見られ、うれしく感じました。

